

## 第2回小樽市民の歯科口腔保健を考える会 議事録

### 【要 旨】

開催日時 平成28年6月27日(月) 午後6時55分から午後8時30分

開催場所 小樽市保健所3階会議室

出席状況 ○小樽市歯科医師会

加藤副会長

○北海道歯科衛生士会小樽支部

角田副支部長

○小樽市保健所

中村主幹、健康増進課 柴田課長、藤川主査

以上3名

### 会議要旨

#### 1. 開会

司会進行 中村主幹

#### 2. 議題

##### (1) 平成28年度事業で用いるポスターとリーフレット案の検討

次回の会議には、完成原稿を提示すること。

##### 【ポスター】

- ・ ポスター3案の中では、文字数が少ない②案を基にする。
- ・ ポスターとリーフレットに用いるパーセントイルグラフをわかりやすく表現するために、ゾーン別色分けと折れ線に順位を入れる。ゾーンはグラデーションが付けばより良い。
- ・ ポスターのタイトルに当たる文言は「あなたの歯は、今何本？」とし、その下に「歯の本数を見てもらおう」など入れる。歯科医院待合室で見てもらい、歯の本数に興味を持たせる。
- ・ ポスターのグラフのそばに、走っている人のイラストで、現在は○位だけど将来は(歯の数を維持していれば)○位に上昇のような、歯数維持により危険な状態から抜け出せるイメージのイラストを入れる。

##### 【リーフレット】

初診、再診に関わらず、成人に対して、主訴の痛みなどが改善してから、説明を行う。

- ・ リーフレット1面のグラフは、ポスターと同じにする。
- ・ リーフレット2面の歯と全身の関係のグラフは削除
- ・ セルフケアを勧めるグラフとして、歯ブラシ、フロス、歯間ブラシのグラフを用いる。
- ・ プロケアとして定期健診を勧めるグラフとして、新庄先生のグラフを用いる。
- ・ 歯周病の病態図として、健康、歯肉炎、歯周病の歯の図を入れる。
- ・ メインテナンスの間隔(1~3ヶ月)を入れる。

##### (2) 歯科医院で用いている説明様式について

- ・ 歯科医師会理事 渋谷先生から FAX 送付された、歯科医院で使用している説明様式3種類を回覧。全歯科医院で使用しているわけではないが、詳細な内容を記載するものであることから、今回

の事業の説明用紙は、簡単な歯数の記載だけにし、歯科衛生士が説明しやすいようにする。

- ・ 歯科医師、歯科衛生士への説明会を8月お盆明けに予定する。

(3) 市民向け講演会について

- ・ 時期は11月17日(木)午後 場所は稲北コミュニティセンターを予定
- ・ テーマは、今年度 「糖尿病と歯周病」について加藤先生が何度か講演をしているので、その内容と、口腔ケアについて角田副支部長が担当する。
- ・ 対象者は、日中参加しやすい概ね65歳以上のかた。
- ・ 講演会の予算を取っていないことから、保健所主催で会場費用の減免を依頼
- ・ 保健所は周知を行う。いきいき健康まつり(9月)等でも周知できるように準備。
- ・ 会場の手配をすぐ行うこと。

(4) その他

事業評価のため、配布リーフレット数把握と、説明を受けた方にその場で書いていただくアンケート(簡単なもの)を考えている。次回までに内容を提示する。

5 閉会

次回の会議は7月28日(木曜日)午後7時より保健所で行う。